

iDeCo（イデコ）ではじめる 資産形成

大和総研 政策調査部
佐川 あぐり

本日の概要

1. iDeCoってどんな制度？
2. iDeCoのしくみ
3. iDeCoのメリット
4. 上手に利用するための注意点

iDeCo（イデコ）とは？

- ◆ iDeCoは「個人型確定拠出年金」の愛称

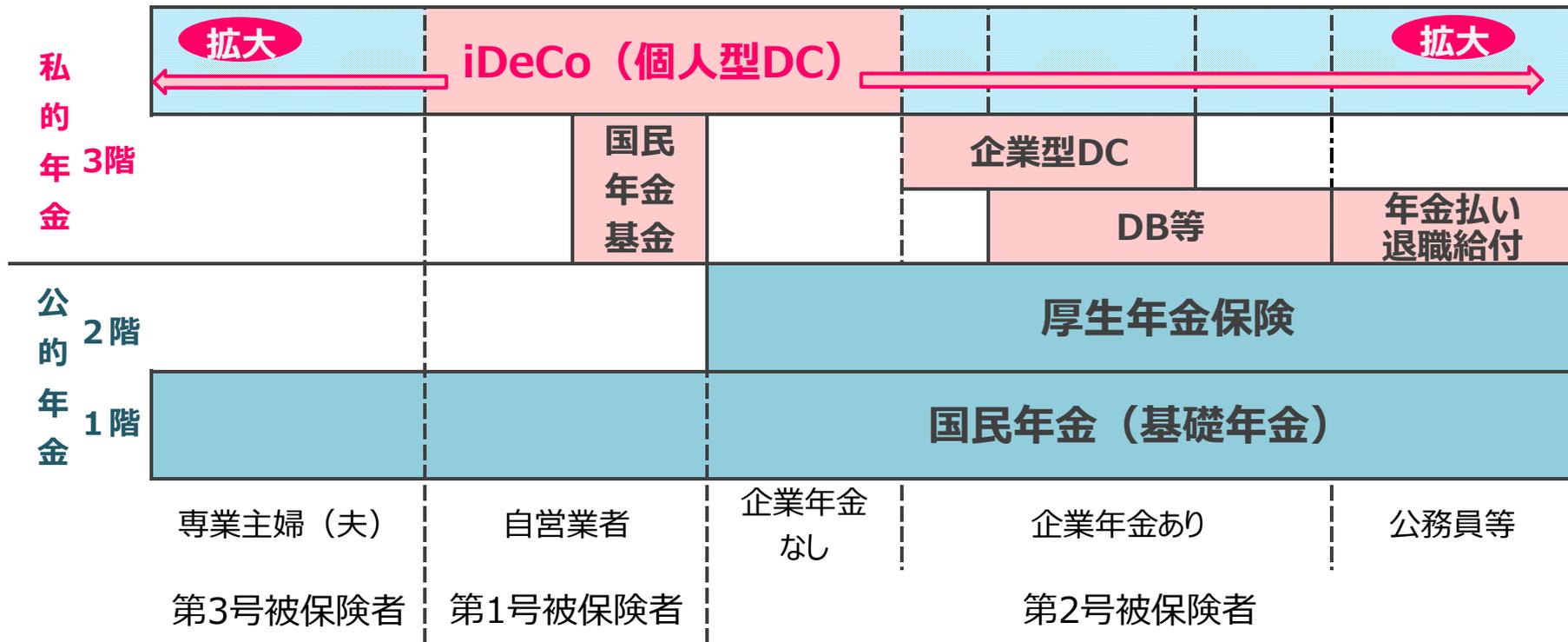
iDeCo

(**i**ndividual-type **D**efined **C**ontribution pension plan)

- ◆ 公的年金（国民年金、厚生年金保険）
にプラスして加入できる「私的年金」

- ◆ 20歳以上60歳未満の全国民が利用できる

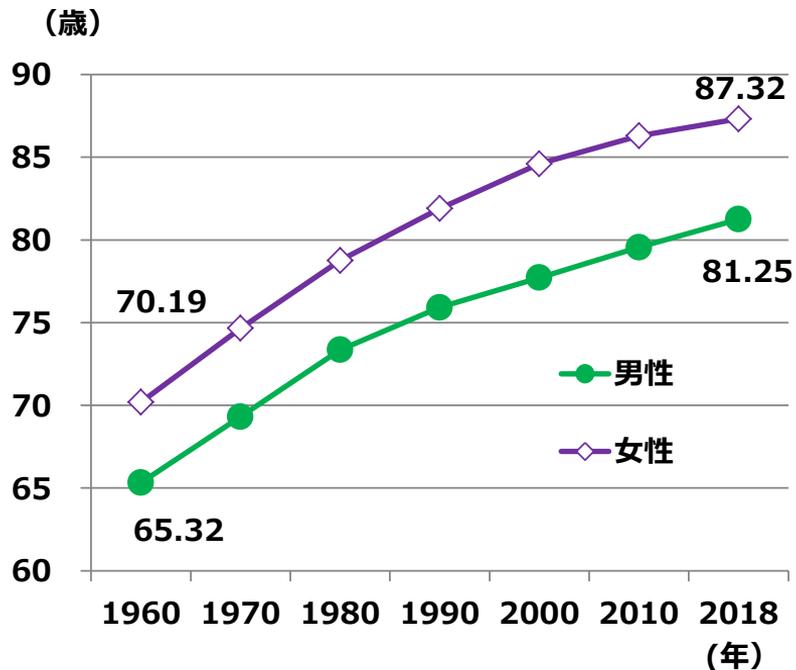
iDeCo加入対象者拡大のイメージ



(注) DB (Defined Benefitの略) 等は、確定給付企業年金と厚生年金基金。DC (Defined Contributionの略) は確定拠出年金。
 (出所) 各種資料をもとに大和総研作成

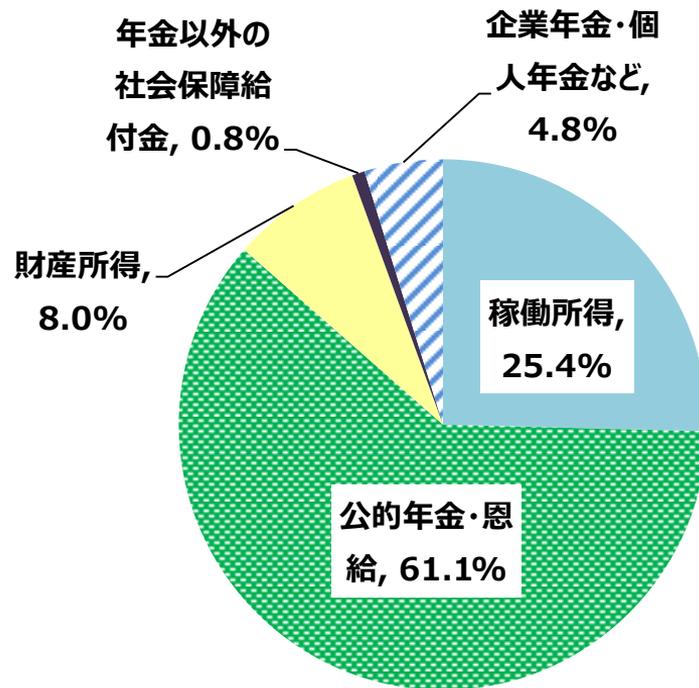
老後は長期化、「公的年金＋私的年金」が重要

【図表】日本人の平均寿命の推移



(出所) 厚生労働省「平成30年簡易生命表の概況」より大和総研作成

【図表】高齢者世帯（65歳以上）の平均所得構成割合

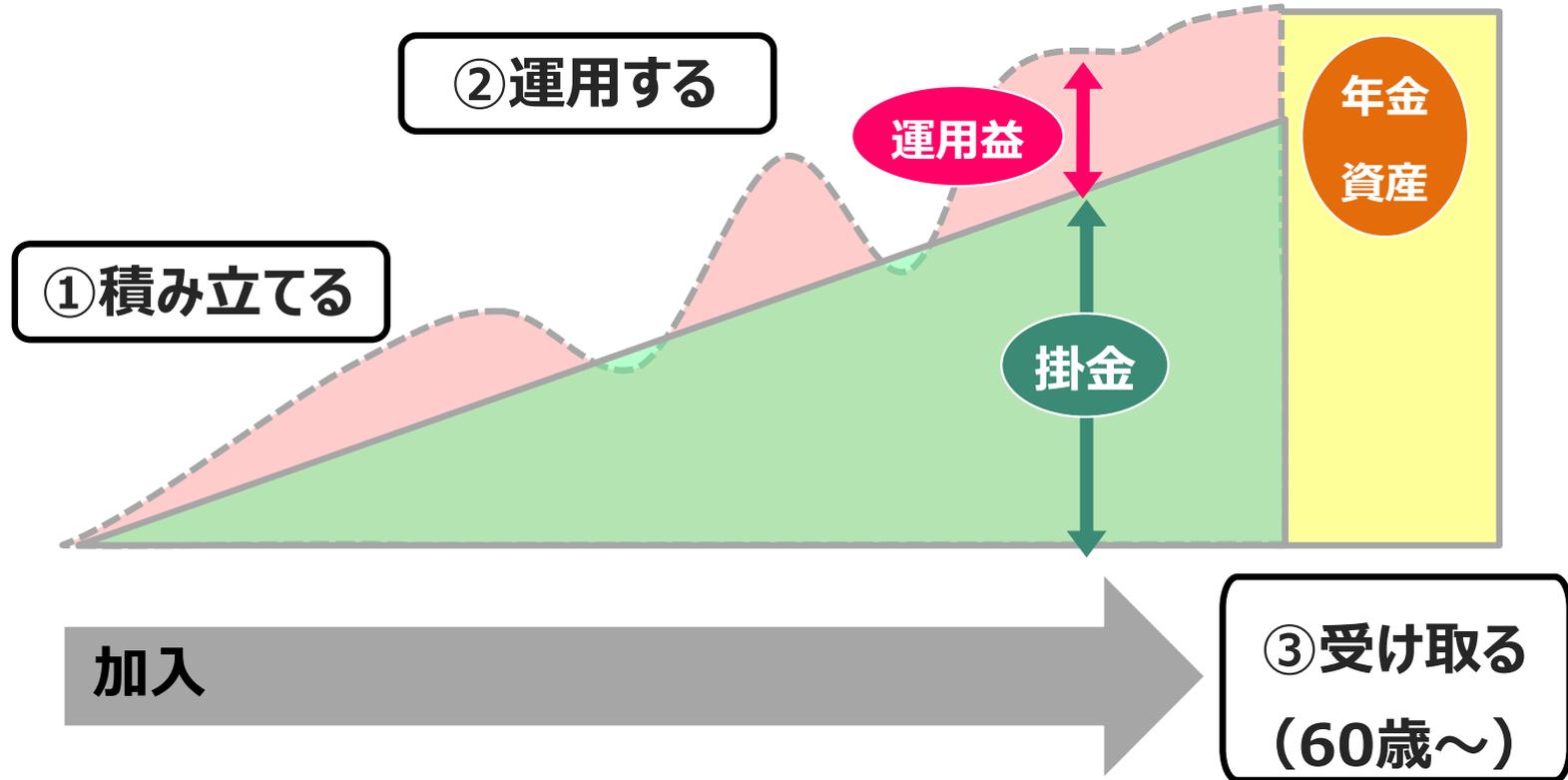


(出所) 厚生労働省「平成30年 国民生活基礎調査の概況」より大和総研作成

iDeCoの3つのポイント

- ◆ **60歳～65歳までの無年金期間の備えに**
- ◆ **ライフスタイルに合わせて利用可能**
- ◆ **高い節税効果**

2. iDeCoのしくみ



(注) 年金資産を受け取る時に運用益がマイナスの場合、年金資産は掛金の合計額を下回る可能性がある。

(出所) 大和総研作成

iDeCoの加入対象者と積立額

(2017年1月から、対象者拡大の範囲)

加入者のタイプ	(第1号被保険者)	(第2号被保険者)				(第3号被保険者)	
	自営業者等	企業年金なし	企業年金あり (注1)		公務員等	専業主婦等	
		企業型DC	企業型DC + DB	DB			
拠出限度額	年81.6万円 (注2) (月6.8万円)	年27.6万円 (月2.3万円)	年24万円 (月2.0万円)	年14.4万円 (月1.2万円)	年14.4万円 (月1.2万円)	年14.4万円 (月1.2万円)	年27.6万円 (月2.3万円)
加入する年金制度		国民年金基金	企業型DC	企業型DC	DB	年金払い退職給付	
	3階						
	2階		厚生年金保険				
1階	国民年金 (基礎年金)						

(注1) 企業型DCの加入者がiDeCoに加入できるのは、企業型DCの事業主掛金の上限を引き下げること等を規約で定めた場合に限る。DBは確定給付企業年金と厚生年金基金。

(注2) 第1号被保険者で国民年金基金に加入している場合、拠出限度額は国民年金基金の拠出額と合算。

(出所) 各種資料をもとに大和総研作成

運用方法について

収益性を重視したい

見直し後(1)	
運用商品	掛金の配分
<投資信託>	
国内株式ファンド	30%
国内債券ファンド	
外国株式ファンド	30%
外国債券ファンド	20%
バランス型ファンド	
.....	
<元本確保型商品>	
定期預金	20%
保険商品	
.....	

加入時の選択内容

運用商品	掛金の配分
<投資信託>	
国内株式ファンド	20%
国内債券ファンド	
外国株式ファンド	20%
外国債券ファンド	20%
バランス型ファンド	
.....	
<元本確保型商品>	
定期預金	40%
保険商品	
.....	

定年が近づき、安全性を重視したい

見直し後(2)	
運用商品	掛金の配分
<投資信託>	
国内株式ファンド	10%
国内債券ファンド	40%
外国株式ファンド	
外国債券ファンド	
バランス型ファンド	
.....	
<元本確保型商品>	
定期預金	50%
保険商品	
.....	

受け取りについて

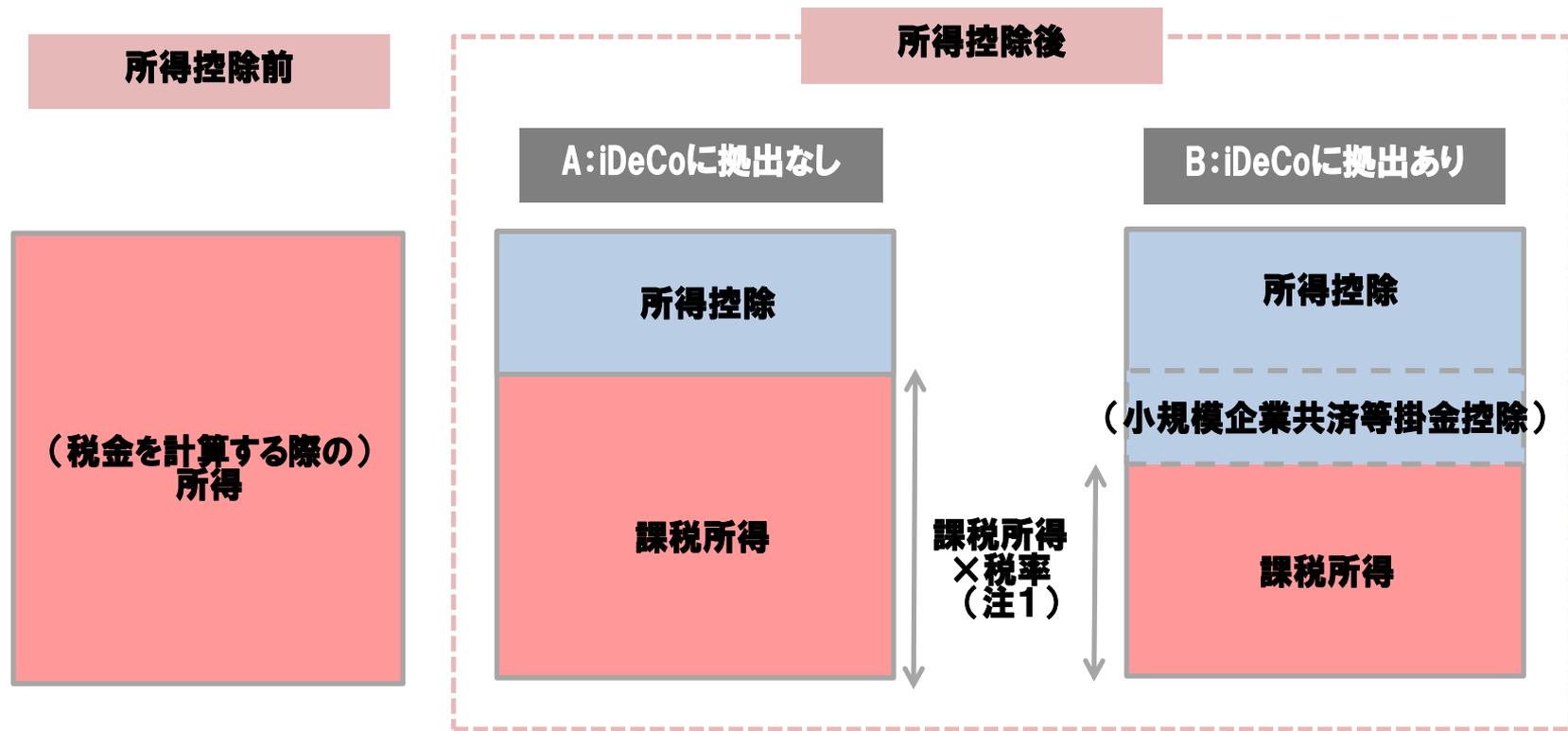
◆ 受け取り方法は2つ

①「一時金」 ②「年金」

◆ 受給開始年齢

通算加入者等期間	10年以上	8年以上 10年未満	6年以上 8年未満	4年以上 6年未満	2年以上 4年未満	1ヵ月以上 2年未満
受給開始年齢	60歳から	61歳から	62歳から	63歳から	64歳から	65歳から

税制メリット 掛金の拠出時



(注1) 厳密には「課税所得×税率－税額控除＝所得税額」。

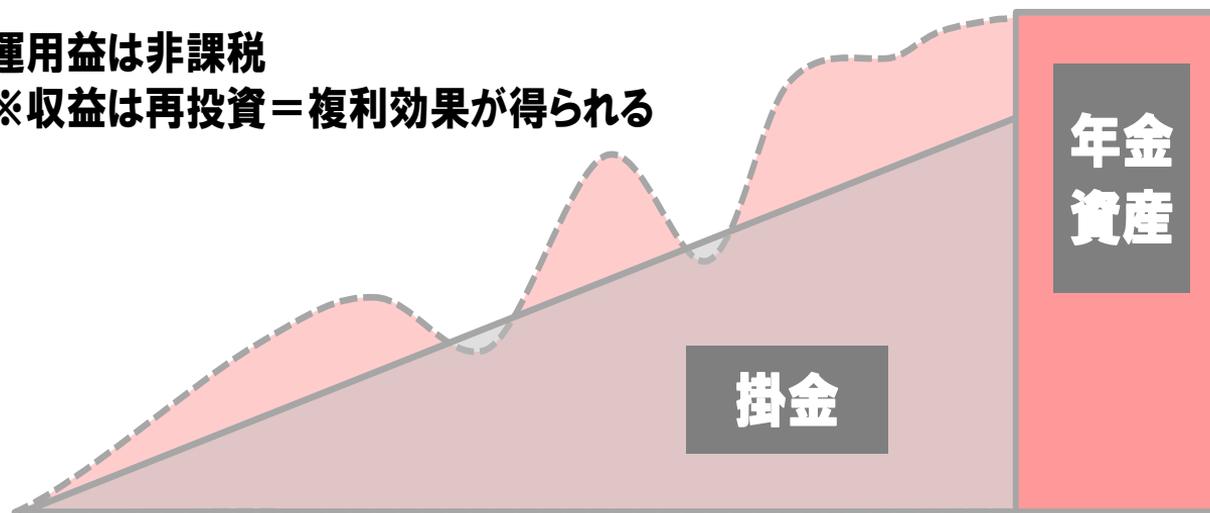
(注2) iDeCoの加入・未加入以外に、条件が全く変わらないと仮定した場合。

(出所) 大和総研作成

税制メリット 運用時・受け取り時

運用益

運用益は非課税
※収益は再投資＝複利効果が得られる

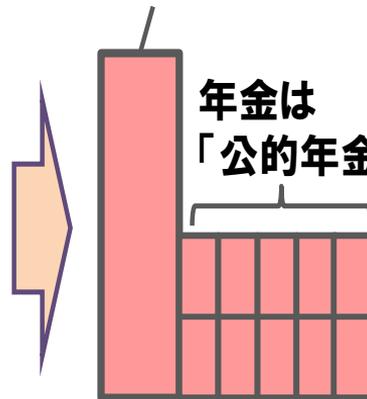


運用中

受け取り資産

一時金は
「退職所得控除」

年金は
「公的年金等控除」

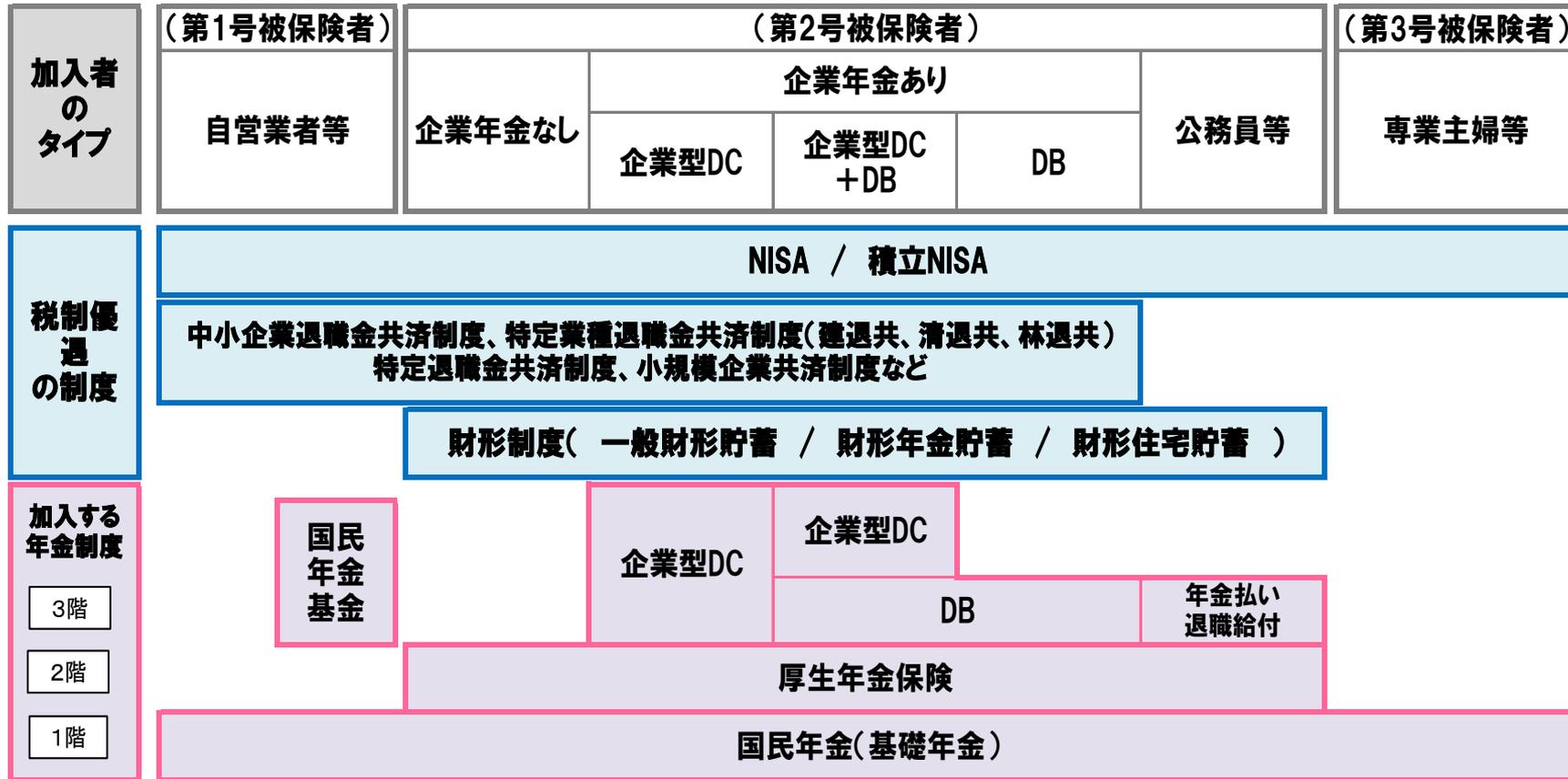


60歳以降

iDeCoを上手に利用するために

- ◆ 60歳までの資産引き出しは原則禁止
⇒ 「老後」を見据えた貯蓄、目的を明確に
- ◆ 家族単位で利用できる制度を把握
⇒ iDeCo以外の制度も含めて選択できる
- ◆ 運用の基礎知識を理解する
⇒ 資産形成のスキルアップにつながる

iDeCoを上手に利用するために



(出所) 各種資料をもとに大和総研作成